

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo.

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 2	調査位置	岡崎市岩津町榎ノ上地内			北緯	
発注機関	岡崎市 建設部建築課		調査期間	昭和51年8月5日～51年8月6日		東経	
調査業者名	富士開発株式会社	主任技師	現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者	河野 義次
孔口標高	KBM -0.11m	角 上 90° 下 0°	方 北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配 水平 0°	使用機種 試験機	ハンマー 落下用具	
総掘進長	13.03m	度	向	度	エンジン	ポンプ	

標尺	層高	深	柱状	土質	色相	相対	相対	記	標準貫入試験				原位置試験	試験名 および結果	試料採取	室内試験	掘進		
									10cm毎の 打撃回数	打撃回数 / 貫入量	N 値	深							
m	m	m	図	分	調	度	度	事	深	度	cm	m	深	度	号	方	法	月	日
				表土	暗褐色				4.60	0	0	0							
1	0.70	0.70		礫混じり粘土	茶褐色	中位	密		1.00	3	4	5	12						
2	1.00	1.70		粗砂	淡黄灰	中位			1.30	4	3	4	11						
3	0.70	2.40		礫混じり粗砂	淡黄灰	中位			2.00	4	4	4	12						
4	2.00	4.40		砂礫	黄灰	密			2.30	4	4	4	12						
5	0.70	5.10		粗砂	灰白	密			3.00	4	4	4	12						
6	0.60	5.70		砂礫	黄灰	極密			3.30	5	4	4	13						
7	1.10	6.80		ローム質細砂	黄灰	中位			4.00	5	4	3	12						
8	1.60	8.40		シルト混じり細砂	黄灰	中位			4.30	11	15	12	38						
9	2.00	10.40		細砂	黄灰	極密			5.00	21	29	50	50						
10	2.60	13.00							6.20	20	20	20	20						
11									7.00	5	4	3	12						
12									7.30	4	3	4	11						
13	2.60	13.00							8.00	2	3	3	8						
14									8.30	7	6	7	20						
									9.00	2	3	3	8						
									9.30	7	6	7	20						
									10.00	50	50	50	50						
									10.30	6	6	6	6						
									11.00	22	28	50	50						
									11.60	7	7	17	17						
									12.00	50	50	50	50						
									12.17	3	3	3	3						
									13.00	50	50	50	50						
									13.00	5	5	5	5						